

公益社団法人日本地球惑星科学連合
平成 30 年度第 4 回理事会議事録

1. 開催日時 平成 30 年 9 月 28 日 (金)
午後 13 時 35 分から午後 17 時 00 分
2. 開催場所 東京大学理学部 1 号館 710 号室
(東京都文京区本郷 7-3-1)
3. 出席者 理事数 20 名
出席理事 14 名 (定足数 11 名 会議成立)
4. 議長 理事 川幡 穂高
5. 出席役員
理事 阿部 なつ江
理事 市川 洋
理事 井出 哲
理事 ウォリス サイモン
理事 小口 千明
理事 川幡 穂高
理事 河宮 未知生
理事 田近 英一
理事 中村 正人
理事 西 弘嗣
理事 浜野 洋三
理事 松本 淳 (Zoom 出席)
理事 古村 孝志
理事 村山 泰啓 (Zoom 出席)
6. 出席オブザーバー
宇宙惑星科学セクションプレジデント 高橋 幸弘 (Zoom 出席)
大気水圏科学セクションプレジデント 蒲生俊敬
地球人間圏科学セクションプレジデント 奥村 晃史
固体地球科学セクションプレジデント 大谷 栄治 (Zoom 出席)
水文・水資源学会 飯田真一 (寶 馨 学協会会長会議議長 代理)

午後 13 時 35 分、定数に達したので川幡穂高会長が開会を宣した。インターネット電話 ZOOM を利用し、遠隔地から参加する松本淳理事、村山泰啓理事、高橋 幸弘宇宙惑星科学セクションプレジデント、大谷 栄治固体地球科学セクションプレジデントが審議に参加できることを確認した。

7. 審議事項

第 1 号議案 新入会員承認の件

定款第 8 条 2 項の会員の入会の定めに従い、新規入会者の入会を審議した。これを承認した。

第 2 号議案 新入会団体会員承認の件

同じく、定款第 8 条 2 項の会員の入会の定めに従い、日本有機地球化学会の入会を審議し、これを承認した。来年度 4 月 1 日からの入会となり、日本地球惑星科学連合参加学協会は合計で 51 となる。

第 3 号議案 委員会委員承認の件

各委員会の新規委員を承認した。各委員会の委員候補を示し、委員会ごとに審議した。ダイバーシティ推進委員会、環境災害対応委員会の新委員をリストの通り承認した。フェロー審査委員会、西田賞審査委員会の新委員については就任時は非公開のため口頭で委員名が示され、承認された。

環境災害対応委員会は現在のところ女性の割合が低いので、今後は女性にも委員になっていただきたいという意見があった。またダイバーシティ推進委員会は男性の割合が低い、これらは本来男性委員はもっと多くあるべきなので、増加するのが望ましいとの意見があった。

第 4 号議案 地球惑星科学振興西田賞規則改定の件

地球惑星科学振興西田賞規則の改定を審議した。提案の通り改定を承認した。

第 5 号議案 地球惑星科学振興西田賞特定費用準備資金取扱規則改定の件

地球惑星科学振興西田賞特定費用準備資金取扱規則の改定を審議した。提案の通り改定を承認した。

第 6号議案 学生旅費補助準備資金名称変更の件

学生旅費補助準備資金の名称変更を審議した。名称変更即して第1条の条文中の名称も「学生旅費補助特定費用準備資金」から「定期大会参加促進事業積立資金」とする。また第2条「2018年から」を「2018年大会から」とする。以上の変更を承認した。

第 7号議案 SAKIGAKE-JpGU Hard-rock drilling Focus Group kick-off workshop 共催の件

SAKIGAKE-JpGU Hard-rock drilling Focus Group kick-off workshop への共催について審議した。これを承認した。

7. 報告事項

1. 川幡穂高代表理事職務報告

第19回学協会長会議を10月5日（金）15時から開催する旨報告があった。前回に引き続き、検討事項として各学協会の会員数、特に若手会員の減少についての情報交換が挙げられている。学協会ごとの動向をまとめるリクエストについて、参加学協会が積極的ならば、連合としても協力したい。

2. ウォリス理事（グローバル戦略担当）職務報告

グローバル関連活動について報告があった。AOGSとのMOUの更新について説明があった。12月10日～14日に開催されるAGU FALL MEETING 2018への出展予定などについて報告した。

3. 中村正人理事（財務担当）職務報告

今後の財務方針について検討した。

(1) 今後は各委員会およびセクションに会計責任者（正副および事務局担当）を置き、予算案の策定や四半期ごとの予算執行状況の把握を担当してもらうという提案があった。なお理事会は総務委員会が会計を担当する。議論の結果この提案を承認した。

またシニアの大会参加登録料は現在無料であるが、次の大会から割引に変更し、学生並みの料金程度としたいとの提案があった。議論の結果、シニアの2019年大会参加登録料を、これまでの無料から学生料金並みに改訂することを承認した。ただし改訂理由を郵送にて送付するなど、財務委員会により周知を徹底するとともに、連合大会当日も窓口においてトラブルが起これないように対応することとなった。

(2) 本年度の寄附金の受け入れ状況について報告があり、来年4月の申請に向けて、より一層努力することとなった。

4. 西 弘嗣理事（総務担当）職務報告

連合が承認した協賛、後援について報告があった。

5. 大会運営委員会活動報告

大会運営委員会の活動状況について報告があった。

(1) 前回の理事会で審議した通り、現在、大会運営システムの委託業者を移行する作業を行っている。新たな委託業者も確定し、スケジュールに沿って作業を進めている。

(2) 2019年大会の準備状況について報告があった。ソーシャルメディア（SNS）を利用したポスター発表企画を準備している。将来的に開発途上国からの参加者を促進する戦略の一部と位置付けている。

(3) 近年、他学会の年会が台風や地震などの天災で一部中止となる事態が起こっている。そこで、天災等による不測の事態に備え、連合大会の危機管理体制について検討していく旨報告があった。例えば、大会直前の大地震などによる大会開催不可能、第一日目のみの開催、最終日前日までの開催など、3つ程度のケースにわけて、課題などを検討する。また、天災等による会場施設のキャンセルポリシーなどについても情報を整理したり、大会開催/非開催の決定をどのように行うかについても検討することとなった。また、参加者への対応については、参加者に周知する体制、特に、海外からの参加者の安全性の確保や情報伝達は国際大会実施組織として、非常に重要であると理事会メンバーは認識した。これらについて検討するワーキンググループを設置し、投稿受付開始の前に、暫定的な案を提出し、理事会で検討することとなった。

6. 環境災害対応委員会報告

環境災害対応委員会から例年通りセッション提案を準備している。また防災学術連携帯とも連携したセッションも検討している。

7. 顕彰委員会活動報告

2019年度フェロー、第3回西田賞の候補者募集準備状況について報告があった。

8. 教育検討委員会活動報告

教育検討委員会の活動報告があった。

(1) 委員会体制について、市川洋委員を委員長、宮嶋 敏委員と木村 学委員を副委員長に決定した。

(2) 2018年国際地学オリンピック参加の結果、アメリカに次ぐ2位であった。

(3) 2018年国際地理オリンピック参加の報告があった。試験問題がディスカッションを含め英語だったため、成績が伸びなかった旨報告があった。この点について対策が必要である。

(4) アースサイエンスウィークジャパンの開催準備状況について、報告があった。

(5) 9月22日に開催された第76回教育課程小委員会について、報告があった。

(6) 日本学術会議地球惑星科学委員会地球惑星科学人材育成分科会の地学・地理学初等中等教育検討小委員会では提言作成を目指して議論を続けている。また、人材育成分科会は連合の教育検討委員会とも連携して活動を行いたいとの説明があった。

9. ジャーナル編集委員会活動報告

ジャーナル編集委員会の活動報告があった。

科研費申請について検討している。EPS 運営側とも話し合いを続けており、EPS と共同で申請する方向で調整している。

論文出版・編集状況について報告があった。

10. GDPR 対応を含む JpGU の個人情報保護体制の整備について

GDPR 対応を含む JpGU の個人情報保護体制の整備について報告があった。前回理事会第9号議案を受け、GDPR に対応するためにプライバシーポリシーを改定した。GDPR に従うと、会員が明示的に新プライバシーポリシーに同意することを確認する必要がある。そのためこの改定について、正会員に向けて確認のお願いをメールにて既に送信した。

また、2019 年大会およびその後に向け、情報安全管理の策定と実践について検討を重ねている。

11. その他

小口千明理事より、EGU2019 大会でのセッション共催依頼について報告があった（該当のセッションは、US4: Promoting and supporting equality of opportunities in geosciences である）。セッションへの出席依頼があったので、連合からも出席者を検討する。

議長は以上をもってすべての議事を終了した旨を述べ、閉会を宣した。（午後 17 時 00 分）以上の議事の要領及び結果を明確にするため、本議事録を作成し、出席理事は次に記名・押印する。（捺印欄配布時省略）

平成 30 年 9 月 28 日

公益社団法人日本地球惑星科学連合 第 4 回理事会

出席理事

川幡

穂高

印

出席理事	阿部	なつ江	印
出席理事	市川	洋	印
出席理事	井出	哲	印
出席理事	ウォリス	サイモン	印
出席理事	小口	千明	印
出席理事	河宮	未知生	印
出席理事	田近	英一	印
出席理事	中村	正人	印
出席理事	西	弘嗣	印
出席理事	浜野	洋三	印
出席理事	松本	淳	印
出席理事	古村	孝志	印
出席理事	村山	泰啓	印